

グリーンアルファ

令和2年4月1日発行
第120号



将来の森林ボランティアの育成 保全地で開催のイベントを紹介

■山崎山の雑木林（緑のトラスト保全第5号地）

この保全地の自然の魅力を子どもに知ってほしい、自然の息吹に触れ、驚き、生命を感じる瞬間を、それも、感性が育まれるときに」という願いから、「保全から活用へ」と子どもが乗る船の舵をとりました。

そこで、子どもの観察会は、体験を重視し、気づきや探究心が喚起されるようはたらきかけています。また、「自然環境の大切さ」を考える機会として、「こども昆虫博士」の検定を実施しています。昆虫に関して自信を持たせるだけでなく、昆虫たちが生息できる環境、つまり、豊かな生態系があることに気づかせるためです。事前学習の後、3択の25問で100点満点です。文章問題だけでなく、音声や画像による問もあります。点数により1級から3級があり、認定パッチと町長名の認定書が授与されます。第1回の検定を平成27年8月21日に実施し、毎年夏休みに実施し、第4回17名、第5回8名の参加でした。

さらに、雑木林の生命力を強く感じるときに、樹下からでは見えない広い視野で林を見る機会として、ツリークライミングを実施しています。指導者のもと専用のハーネスをつけて、足ではロープを蹴りながら、手では引きながら登り、途中で止まっては周りを見て、手を振ったりしています。また、間伐する木の高さを予想させ、倒した木の長さを測定しています。下から見るより高いことに驚いています。間伐材の先端枝を使ってのヨ

シズ編みもしています。

このように、豊かな自然環境に接することで、その環境を残すことの大切さに気づき、地域の自然に関心を持ち、自然保護の理解者となり、地域の自然を守る人間性豊かな人になると信じています。

■飯能河原周辺河岸緑地（緑のトラスト保全第4号地）

森の楽しみ方で最近注目を集めているのが、スラックラインです。スラックラインとは木と木の間に約5cm幅の専用のナイロンベルトを強く張り、その上を歩いたり跳んだりするスポーツです。子どもから大人まで気軽に楽しむことができ、国内の愛好家は約5万人と言われています。

昨年の4月に第1回目となるスラックラインの公募イベントを開催しました。参加者のほとんどは子育て世代の若いご家族でした。不安定なラインの上だと、立つ、歩く、といった普通の動作がなかなか出来ませんが、コツをつかむと親子で競争しながら夢中になっていました。

今回のイベントは、森の中でのスポーツを通して保全地をPRできる良い機会となりました。また、子どもたちが森林に関わるきっかけとなり、将来森づくりに参加してくれることを期待しています。

山崎山の雑木林（緑のトラスト保全第5号地）
代表 八木橋 孝雄
さいたま緑のトラスト協会事務局

①「こども昆虫博士」検定前の学習 ②検定中
③ツリークライミング ④スラックライン

イベントのお知らせ

飯能の雑木林で スラックラインに挑戦しよう

4月18日(土) 9時~12時

20人先着順
締切4/15(水)

集合場所 西武池袋線飯能駅南口

協会員 無料 一般 300円

トスラックラインとは、弾力性のあるベルト状のラインを綱渡りのように、歩いたり、ジャンプしたり、子どもから大人まで、年齢を問わず楽しむことができます。

新緑がきれいな雑木林を満喫しながら、体を動かしてみませんか。



【対象】小学生以上 小学生の参加は保護者が同伴してください。

【持ち物・服装】

<共通> 筆記用具、飲み物、長袖、長ズボン、活動しやすい服装、靴で御参加ください。

<自然・野鳥観察会> 双眼鏡、図鑑などの観察用具、雨具、帽子

<保全活動> 軍手、作業靴、帽子

<クラブト> 軍手

【申込】トラスト協会までお電話又はホームページよりお申し込みください。

各イベント等の詳しい説明は、ホームページをご覧ください。

春を探して！自然観察と タケノコ掘りを楽しもう

①4月25日(土) 10時~14時

②4月26日(日) 10時~12時30分

集合場所

各50人(抽選) 締切4/7(火) 消印有効

①見沼田圃周辺斜面林

(1号地、さいたま市緑区南部領辻)あずまや9:30

②無線山・KDDIの森(13号地、伊奈町小室)倉庫前9:30

【持ち物】持ち帰り用の袋、軍手、筆記用具、①は昼食、敷物をご持参ください

協会員 300円 一般 500円

【申込】往復はがきに、申込み代表者の氏名、住所、電話番号、参加者全員の氏名(ふりがな、学年)、協会員・一般の別、希望参加場所①②の別、を明記し、協会まで送付ください。後日抽選結果と詳細をご案内いたします。



▶春のトラスト地とその周辺の自然観察を行い、その後タケノコ掘りを楽しみませんか。

【備考】▶①は周辺に駐車場がないため、公共交通機関をご利用ください。

彩の国埼玉環境大賞 県民部門個人で優秀賞受賞

令和2年2月17日に知事館で表彰式が開催され、当協会のボランティアスタッフでもある八木橋孝雄氏が優秀賞を受賞しました。

山崎山の雑木林(トラスト5号地)を活動の中心として、山崎山子どもエコクラブを立ち上げ、平成29年には200回目の活動を実施。五感を使って感じる観察会や、子ども昆虫博士検定などを通じ、多くの子供たちに里山の魅力を伝えています。またトラスト保全地での保全活動の他、山崎山トラスト祭りでの活動など、地域で里山保全に取り組んでいます。



緑のトラスト運動への支援方法が増えました

不要になった書籍や、CD、DVD、ゲーム等でさいたま緑のトラスト運動を支援できる新たな取り組みを始めました。これはブックオフコーポレーション株式会社の支援制度「キモチと。」を活用するものです。

ご支援いただける皆さまから寄附された書籍やCD等を同社が査定し、買取価格に10%加算した金額を「さいたま緑のトラスト基金」に寄附していただきます。

お申し込みは「キモチと。」専用ページより。お申し込み後、佐川急便が送料無料で集荷に伺います。

※「キモチと。」は税法上の税額控除の対象にはなりません。



↑お申し込みはこちら

さいたま緑のトラスト基金への大口寄附者 (10万円以上、令和元年12月から令和2年2月)

株式会社 サイオー	大沢 敬幸
株式会社 吉坂製作所	株式会社 ビックルスコーポレーション
株式会社 武蔵野銀行	マルキユー株式会社
株式会社 エコ計画	株式会社 ヤマエンタープライズ
株式会社 新光工業	株式会社 ヤマキ
日興サービス株式会社	公益社団法人 行田法人会
株式会社 川口技研	埼玉県みどりの団体
一般財団法人 コープみらい社会活動財団	株式会社 ラスコ
トヨタL&F埼玉株式会社	公益社団法人 川越法人会
株式会社 埼玉りそな銀行	公益社団法人 朝霞法人会
埼玉県信用金庫	

[敬称略]

新しく会員になられた方々 (令和元年12月から令和2年2月)

【個人】 11人(うち永年2人)	[敬称略]
【法人】 株式会社 サイタマ・ユウセイ	
株式会社 松田平田設計	
株式会社 ビクトリー	
株式会社 ユニ・スター	
有限会社 ほのぼの	
株式会社 金子製作所	
株式会社 T.S.ビルシステム	
リコージャパン株式会社 埼玉支社	
<会員数(2月末現在)> 1,440人・団体	[敬称略]



保全地紀行 無線山・KDDIの森 桜の名所と里山の散歩道



トラスト13号地（無線山・KDDIの森）は2016年（平成28年）4月オープンしてから5年目に入りました。その間、渡り鳥の休憩地としての森、野鳥の生息をはじめ多様な生物が生息できるゾーンを確保しながら、密生した林内の間伐やアズマネササの刈払いを行っています。林内の見通しが良くなったのと同時に林床に木漏れ日が差しこむようになり雑樹が勢いよく伸び、様々な野草の花や実が顔を出すようになりました。竹の間伐材をチップ化し散策路に敷設するなど、散策される方たちに優しい取り組みを行っています。

地域活動の取り組みとして、春はタケノコ掘り、夏は動植物観察、秋に竹細工づくり、年末には伊奈町公民館と共催でミニ門松づくりなどのイベントに取り組み年々好評を得ています。

また、企業の方達が保全体験として除草や散策路の整備などスタッフ同様に参加されています。

トラスト地内の案内板、水道や仮設トイレなど徐々に設備も充実しつつあり、地域の方々の交流を図っていきたくと思っています。

13号地
ボランティアスタッフ代表
安田 信一

トラスト 昆虫 1

チョウ目 シジミチョウ科 コツバメ (Callophrys ferrea)



大石 卓
4号地代表。小学校の担任の先生からチョウを教えてもらって昆虫好きに。自然観察指導員として自然観察会のガイドを務める。

昆虫少年が待ちに待った早春、若葉や花で色づきはじめて冬枯れの雑木林で、ヤマツツジやアセビ（これもツツジ類）の多い林縁部を歩いていると、薄茶色っぽい小さな蝶が足下から飛び出し、またすぐに止まります。春の到来を告げる蝶コツバメです。

翅の裏は落ち葉に似た色合いをしているので、うっかりすると見失ってしまいます。翅の表は青みがかったきれいです。いつも翅を閉じて止まるのでなかなか見られません。陽当たりをよくするため翅を傾けるのがかわいいという人もいます。

幼虫は、ツツジ類の花・つぼみを食べ、花の時期が終わると、落ち葉の中で蛹になって翌年の春まで長い眠りにつきます。

10年前までは4号地でもたまに見られましたが、最近は見られなくなりました。東京都レッドデータではなんと「絶滅」です。高木林を伐採・更新して明るい低木林にすれば復活するでしょうか。



蛹になるためアセビの枝を下る幼虫

（ボランティアスタッフ 大石 卓）

グリーンアルファ119号において記載に誤りがありました。深くお詫び申し上げますとともに、以下の通り訂正させていただきます。
訂正内容 1) P3「保全地紀行」【誤】ウツミザクラ 【正】ウツミザクラ 2) P3「トラスト鳥図鑑」【誤】Tree Sparrow 【正】Tree Sparrow

第20回 さいたま緑の写真・動画コンクール結果発表

令和元年8月1日から12月2日までの応募期間で、446点(トラスト保全地の部134点(写真部門131点、動画部門3点)、身近な緑の部312点)の応募がありました。審査の結果、24点の入賞作品を決定しました。詳しくは、埼玉県みどり自然課ホームページ又は、協会ホームページをご覧ください。動画部門の入賞作品はYouTubeチャンネル「さいたま緑のトラスト運動〜緑のトラスト保全地〜」で公開しています。チャンネル登録よろしくお願ひします。



トラスト保全地の部 (写真部門)

最優秀賞



「皆で協働 ひっばるぞ 緑の中で」
加倉井 憲一
見沼田圃周辺斜面林 (1号地)

優秀賞



「木々がくつろぐ道」
市川 淑子
浮野の里 (10号地)

「木漏れ日のスポットライト」
木崎 信尚
飯能河原周辺河岸緑地 (4号地)



身近な緑の部

最優秀賞



「秋の空」
西澤 優治 (狭山市)

優秀賞



「おとぎの国へ」
小西 直昭 (飯能市)



「一家団欒」
土屋 君代 (蓮田市)

トラスト保全地の部 (動画部門)

優秀賞



トラスト1号地

さいたま市緑区南部緑地にあります

「トラスト1号地は
見沼の財産」
加倉井 憲一
見沼田圃周辺斜面林 (1号地)

優秀賞



「風の前の散歩道」
鈴木 相一
武蔵嵐山深谷周辺樹林地 (3号地)

トラスト保全地の部 (写真部門)

入賞	氏名	作品名	撮影場所
優良賞	小森 和雄	雑木林は私が守る	藤久保の平地林 (14号地)
優良賞	堀 久夫	真冬の雑木林で自然観察会	山崎山の雑木林 (5号地)
優良賞	小川原 宣也	仲良し仲間達	無線山・KDDIの森 (13号地)
佳作	森 元二	夕刻の輝き	藤久保の平地林 (14号地)
佳作	仁後 文晃	案内板設置作業	堀兼・上赤坂の森 (9号地)
佳作	山中 敏郎	ノウルシ咲く	浮野の里 (10号地)
佳作	佐藤 清	宮闘中	無線山・KDDIの森 (13号地)
佳作	土屋 明	朝の蓮田	黒浜沼 (11号地)

身近な緑の部

入賞	氏名	作品名	撮影場所
優良賞	忽那 博史	ひと休み	さいたま市桜区
優良賞	鈴木 行男	森のアэнд	坂戸市
優良賞	守屋 久	秋風にそよぐ	さいたま市見沼区
佳作	大堀 幸忠	静と動	越生町
佳作	小野 好貴	故郷の夕陽	所沢市
佳作	馬場 歩	トンボ捕えた	秩父市
佳作	山口 悠哉	爽やかな木道	草加市
佳作	須長 甲子男	紅葉と冬桜	神川町

(敬称略)



公益財団法人 さいたま緑のトラスト協会
〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-12-9 埼玉県農林会館内
電話 048(824)3661 ファックス 048(832)0292
ホームページ <http://www.saitama-greenerytrust.com>
メール main@saitama-greenerytrust.com
当協会に御寄附をいただいた方については、税額控除の特例を申し上げます。
詳しくはHP又は税務課へお尋ねください。

●会費年額

	大人	1人	1,500円
個人	小中高校生	1人	1,000円
	新卒(一括納入)	1人	15,000円
家族	1家族		3,000円
法人	1口		10,000円



トラスト運動に御支援いただきありがとうございます。